



平成21年度一般 56億16 笠松町生誕120年 将来を見

景気後退の影響を受け、当町においても法人町民税をはじめとする町税や国からの交付金の減収が見込まれ、2年ぶりに緊縮型となった新年度予算。

だからこそ平成17年度から3年間、行財政改革推進プランのもと取り組んできた、事務の見直しや歳出抑制をすることはもちろん、多様化する行政需要に適切に対応しつつ、プランの目的であった「町単独で持続できる行財政体質」を堅持した運営をしなければなりません。

地方財政を取り巻く環境は依然として厳しい状況ですが、笠松町生誕120年の節目の年である21年度をまちづくり創造の年と位置づけ、予算編成にあたっては「将来に向けたまちづくり施策」、「将来を担う子どもたちのための教育施策」、「町民の日常生活の安心施策」を重要施策として編成をしました。

◎新年度予算総額

単位：千円

会 計 名	平成21年度予算	平成20年度予算	比 較	対前年度比
一 般 会 計	5,616,555	5,690,108	△73,553	△1.29%
老人保健特別会計	1,627	205,847	△204,220	△99.21%
国民健康保険特別会計	2,244,900	2,233,928	10,972	0.49%
後期高齢者医療特別会計	177,691	190,281	△12,590	△6.62%
介護保険特別会計	1,328,900	1,323,203	5,697	0.43%
下水道事業特別会計	990,611	958,438	32,173	3.36%
水道事業会計	429,892	421,593	8,299	1.97%
総 額	10,790,176	11,023,398	△233,222	△2.12%